



第106号 2012年7月

発行：萩ネットワーク協会

〒758-8555 山口県萩市大字江向510 萩市役所広報課内

TEL 0838・25・3178 FAX 0838・26・5458

萩市ホームページ <http://www.city.hagi.lg.jp/>

主な内容

聞きかじり歴史散歩6「長州と会津の友好」	P4
ズームアップ 伊藤 孝(滋賀県)	P6
萩たまげなす 吉村 剛(萩市)	P8
懐かしい店 蕎麦舗ふじたや	P9
話題のお店 アニエスレピスリー(東京都)	P12

夏は同窓会本部の総会シーズンです。萩商工高つばき会は7月14日(土)、萩高の指月会八八会は毎年8月8日(水)、小中高校合同の萩光塩学院は8月10日(金)です。

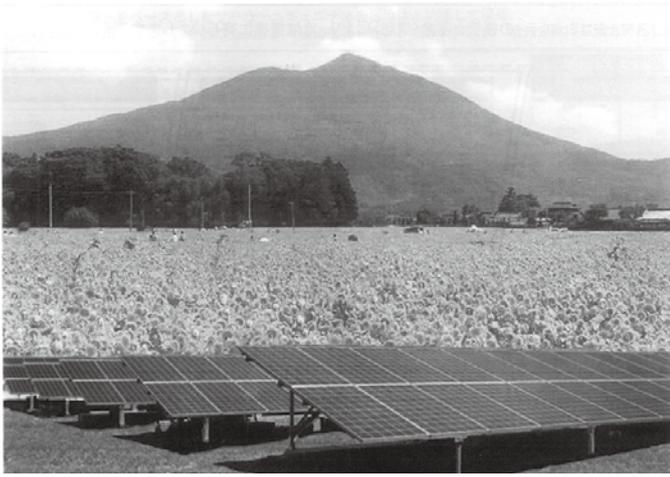
また、4年に一度のオリンピック開催年の秋には、関東では10月27日(土)に第4回萩三高合同総会、関西では11月4日(日)に第7回萩同郷会が開催されます。高校の枠を超えた同郷人との交流を愉しむ絶好の機会です。

同期会、クラス会の投稿記事も歓迎です。掲載したネットワーク紙を参加者に郵送いたします。

日本海に沈む夏の夕陽

写真撮影／山田倉江 河内山正雄(江向)





ひまわりロード近くの高校跡地に建設されるメガソーラー
30,769㎡ (イメージ図)



むつみ吉部下の麻生団地 (嶋村化成となり) 35,360㎡

再生可能エネルギーを地産地消

萩市むつみにメガソーラーを2か所続けて誘致

山口県内初!

太陽光、風力、水力、地熱などの再生可能エネルギーが注目されている現在、萩市では新しい課を設置し、再生可能エネルギーを利用した発電所の誘致に取り組んでいます。

4月にソーラーウェイ株式会社(本社東京都)、6月に株式会社ウエストエネルギーソリューション(本社広島県)と、メガソーラー(大規模太陽光発電所)の建設について協定を締結しています。ソーラーウェイとの協定締結は山口県内初です。

建設場所は、むつみ地域の企業団地(麻生団地)と旧徳佐高校高保分校跡地で、操業については、それぞれ12月の予定です。ソーラーウェイについては一般家庭約570世帯分、ウエストエネルギーソリューションについては約450世帯分の電気を発電します。つくられた電気は、周辺の地域に供給され、再生可能エネルギーによる、エネルギーの地産地消が図られます。この誘致により、地域雇用の促進や地場産業の活性化も期待されます。

■問い合わせ

経済再生・企業誘致推進課
(25・3811)

ふるさと寄付

「ふるさと納税制度」は、お住まいの自治体の住民税が軽減されるもので、都市と地方の税収格差を是正するための制度です。平成23年度も多くの篤志をいただき、件数は過去最高の733件、金額は1092万5000円となりました。いただいた寄付金は、寄付者の意向により図書購入、山口国体の準備、AEDの整備等に活用しました。

■ 昨年の件数は過去最高!

ふるさと寄付実績		
	件数	金額
平成23年度	733件	1,092万5,000円
平成22年度	707件	1,685万6,000円
平成21年度	467件	3,044万1,000円

■ 申し込み・振り込み手続きが便利に

インターネットを活用して、時間・場所を問わずにいつでも寄付ができるようになりました。
▽電子申請サービスで申し込み
萩市ホームページで電子申請サービスの「ふるさと寄付の申

し込み」を選択し、必要事項を入力。
▽寄付の振込方法
6月からインターネットで「Yahoo! (ヤフー) ! 公金支払い」を活用したクレジットカード決済による寄付ができるようになりました。

■ お礼の品をリニューアル

市外在住の方で1万円以上寄付された場合は、ふるさとの特産品をお贈りしています。

昨年の寄付金税額控除の適用下限額引き下げ(5000円から2000円)に伴い、4月から、お礼の品を3000円相当に変更しました。

▽新登場

福栄ふるさとパック(味噌、乾し椎茸、ゼリー等)

▽お礼の品人気ベスト3

- ① 萩の海幸セット
- ② 萩ブランド米
- ③ 萩焼

■ 問い合わせ

萩市企画課
(25・3102)





かく 加来 武 相談員

2010年に定住総合相談窓口を經由して埼玉県から萩にUターン

長年、東京で国家公務員として務めてきました。退職後の落ち着き先として、田舎での暮らしを求め、たどり着いたのが妻の故郷である萩でした。

萩での生活は2年が過ぎましたが、住む前の新鮮さは今も変わりません。毎日歩く道も、夏みかんの花、椿など季節によって風景はその日その日で変わります。また、相談員として、市街地以外の地域に出向いた時には、萩の新たな魅力を発見します。毎日を飽きさせない、これが全国の他の地域にはない萩の魅力です。

いろいろな場所を巡り、目で見て、肌で触れ感じた萩の良さをたくさんの人に伝えたいと思っています。



和田 稔 相談員

2011年に定住総合相談窓口を經由して神奈川県から萩にUターン

これまでは、設計関係の仕事等に就き、5か国、数十か所で生活をしてきました。萩には萩高校を卒業する昭和45年まで住んでいました。

Uターンして萩に戻り気付いたことは、他の場所の生活と比べても、萩には多くの歴史、文化、自然があり、生活を飽きさせません。そして、最も重要なことは、友人がいることです。友だちは宝です。良き友のおかげで故郷で充実した生活を送っています。

問い合わせ

定住総合相談窓口
(萩市地域政策調整課内)
0838・25・3819

萩暮らし 始めませんか

移住支援員が萩への 移住をサポート!

萩市では、平成18年度から「定住総合相談窓口」を設け、「空き家情報バンク」を運営し、市外から移住される方の住まい探しをお手伝いしています。

今年度から、年々増加する移住の相談にきめ細かく対応するため、移住相談員(2人)を配置しました。萩へ実際に移住され、現在相談員を務める和田稔さん(60歳、萩市無田ヶ原)、加来武さん(67歳、萩市南古萩町)に萩の魅力について聞きました。

◆移住支援員の仕事

萩市への移住希望者からの相談に対応するとともに、移住を希望される地区の方との連携を図り、円滑な移住と定着を支援します。

具体的には、①電話や窓口での移住相談への対応、②移住希望者の現地案内(空き家の見学など)、③空き家の調査と地域の実態把握(空き家情報バンクへの登録など)

毛利元就と厳島神社の 不思議な秘話!!

教科書には載らない歴史上の人物の知られざる物語を紹介する「歴史秘話 ヒストリア」(NHK総合、毎週水曜日放送)で、4月25日、「厳島神社 ふしぎの島の物語」として、宮島(広島県)の厳島神社と毛利元就に関する秘話や、萩市越ヶ浜の「厳島神社」が紹介されました。

3000人の兵で応戦。厳島神社の使者が、必勝祈願の用で元就を訪れたちょうどその時、敵を撃退したという報告が届く。
②弘治元年(1555)、大内氏の最高実力者 陶晴賢との戦い。敵が城に気をとられている隙に、島の裏側に回り込み背後から奇襲する作戦を厳島神社の神官が提案したと言われる。

毛利家は、代々信仰心が厚く、大きな戦の前には必ず神社で祈願し、勝利を得ると、土地や太刀を寄進していました。
放送では、元就が存亡にかかわる不利な戦で、何度か厳島神社の加護により救われたという興味深い

また、元就の厳島神社への感謝の気持ちを記した書として「三子教訓状」が紹介され、元就は息子たちに「厳島神社を大切にせよ。今の毛利家があるのは厳島神社のおかげだということを決して忘れるな」と教訓を残しました。



越ヶ浜、明神池そばにある厳島神社

関ヶ原の戦いに敗れ、本拠地を萩においた毛利氏は、現在の越ヶ浜の明神池そばに「厳島神社」を建立。安芸の厳島神社を真似るため、神社の名前だけでなく、宮島と同じ海水が流れ込む池を選ぶなど、地形の似た場所をわざわざ選び、この地に建てたとのこと。
萩の厳島神社では、古くから旧暦の6月17日に本社の厳島神社と同じように管弦祭「巫女の舞」が毎年行われ、今年は8月3日・4日に開催されます。

いエピソードが紹介されています。
①天文9年(1540)、出雲の尼子氏との戦い。3万人の兵に對し、わずか

長州と会津の友好

265年続いた幕藩体制を脱皮して近代日本を創出するエネルギーは、私たちの想像をはるかに超える強い「時代の意志」に支えられ、それに「抗う力」との交錯のなかで、多大な犠牲を伴いながら醸成されていったのだと思われまふ。その沸点が内戦「戊辰戦争」だったのでしょうか。

慶応4年から改元を挟んで翌明治2年にかけて、新政府軍と旧幕府勢力、奥羽越列藩同盟の諸藩との戦いは、鳥羽伏見の戦いに始まって上野戦争、北越戦争、白河口の戦い、二本松の戦い、会津戦争、秋田戦争、そして函館戦争での終結まで、東西両軍による激戦が繰り返されました。礼や義や信といった気風が生きていた武士時代最後の戦だったといえます。戊辰の戦いは、勝敗の帰趨とは別に、多くの琴線に触れる逸話を残しました。

萩市の医師山本貞壽氏が主宰する「民族の魂を呼び覚ます道を行

く」の一行は、平成24年4月、東北大地震から1年余を経た福島県二本松市にいました。この会は「吉田松陰を学ぶ会」なのですが、活動のなか必然的に「長州と会津の友好を考える」ことになります。萩からの初の訪問団に、二本松市の三保恵一市長が向いてきて挨拶をされました。

「長州萩から大勢の皆さんをお迎えして、感慨深いものがあります。さきの戊辰戦争では、当二本松藩は奥羽越列藩同盟に与し、東軍としてあなた方西軍と壮絶な戦いを繰り返しました。あなた方は官軍で、私共を賊軍と呼ぶようではありますが、決してそうではありません。東軍にも大儀は存していたのです。今考えますに、時代の要請」を客観的に判断することができなかったように思います。私たちは一連の歴史から、大局観を持つて事を決することの大切さを教えられました。当時二本松藩は義のために戦い、落城も止む無しという苦渋の選択をしたのです。

藩内外の不幸に触れておきますと、薩・長・土軍が攻めてきた時、同盟を結んでいた隣接の三春藩が西軍に寝返り、二本松攻めの手引きをしたことです。三春藩は、藩の置かれた地理的關係から、生きるために苦渋の決断をしたのです。それに切羽詰った事態だったのです。本来友好な両市のはずですが、今でもしこりが残っています。また、長州との不幸な歴史の中にも心に残るエピソードがございます。

長州藩士白井小四郎が小隊を率いて藩内に入った時、二本松少年隊の成田才次郎（14歳）が白井に刀で突きかかりました。白井は深手を負い倒れながらも「自分の不覚である。相手は子どもだ、殺すな」と命じ、自身は落命しました。成田少年もまた負っていた傷のため亡くなったのです。私たちは、白井小四郎を真の武士だと称え今でも供養しているのです。

また戊辰の役以前は、二本松と長州の両藩は友好的だったのです。二本松藩は小藩ですが格式は高く、將軍拝謁の時の控えの間は、毛利藩と同じ大広間でした。毛利藩は「百万一心」の精神で藩を運営したと理解していますが、当藩も「戒石銘」を規範としています。それは「爾の俸 爾の禄は、民の膏民の脂なり。下民は虐げ易きも上天は欺き難し」という「民がいてこ

そ武士がいるのだ」という教えなのです。

戊辰の戦役で藩士が士道に殉じ、多くの重臣が自刃に至ったことは、この訓えの余香であったと思われまふ。時は流れました。両市は歴史の怨念を越えて友好都市になりました。訪問団は、二本松市長は長州に

対してもっと厳しい見方をするものと予想していただけに、意外な印象と受けとめられました。

このあと白井小四郎が供養されている浄土真宗真行寺を訪れました。佐々木道昇住職が「それは慶応4年7月29日のことであります。これこれしかじかの出来事でした。あなた方は萩からの初の墓参団です。皆さんで線香を手向けてください。そうそう、当時長州藩主から供養料五両が送られてきました」と住職は「長かった墓守の報告」のように話されました。

奥羽越列藩同盟は、会津や仙台を中核に31藩の構成でしたが、それぞれ微妙に立場が違い、結局大同団結できないまま瓦解したのです。戊辰の役というと、会津のことに意を注ぎがちですが、周辺のどの藩にも深い傷跡と物語が残していることに気付かれます。

翌日、会津若松市の藩校日新館を訪れました。

「教育は百年の計」と唱えた会津藩は、享和3年（1803）に8000坪の敷地に建物1500坪の日新館を開設しました。白虎隊の少年たちもここで「武士道精神」を学んだといえます。宗像精館長は、「会津精神は、虚言（うそ）を言うことはなりません、卑怯な振る舞いをしてはなりません、など7か条に示され、つまるところ、ならぬことはならぬものです。の信念を今に伝えていくのです」と述べ、「会津は、家康の孫保科正之を祖とし、藩主松平容保は京都守護職でしたから、戊辰の行動は当然の成り行きです。戊辰の屈辱を発酵させて人格の陶冶に務め、会津人は正義のために愚直に生きていくのです」と熱っぽく語りま

一行は、白虎隊の聖地飯盛山や鶴ヶ城を見たあと、山鹿素行の生誕地を眺めながら宿舎に入りました。吉田松陰は山鹿流の兵学師範として知られていますが、山鹿素行が会津に生まれ、赤穂藩の招聘を容れて赤穂に住み、多くの藩士を教導したことはあまり知られていません。松陰はペリー来航の少し前2度にわたって素行の生地会津を訪れています。また会津からも萩の明倫館に藩士志賀重則、原貢、黒河内伝五郎、堀越二郎、松本辰次の5人がやってくるなどあ

の時代にも交流があったのです。松陰が宮部鼎蔵と東北遊学に出かける日を、藩の規則を破つてまで12月14日にこだわったのは、大石内蔵助が山鹿素行の教えを肝に銘じて、吉良邸討ち入りを果たした「その日」を大切に思っていたからに他なりません。こうして素行が育つた地に立ち、同じ空気に触れると、松陰が命を賭して、維新前夜の状況を創り出した心境が強く迫ってきます。

今回特記すべきことは、会津での懇親会場に会津若松市長室井照

平氏が訪れ、市長として、歓迎の挨拶を行ったことです。戊辰の傷を心に抱く市民の感情を考えれば、行政の長という立場で友好の挨拶を行うことはとても重い決断であると思われれます。他市であれば当然ともいえるこの光景は私たちに大きな驚きでした。この席では、野村秋市長の友好のメッセージが披露され、両市の公式な友好の意思表示の場となりました。戊辰戦争では、長州も会津も多くの犠牲を払いました。社会の仕組みを根底から変革するには、流血は避けられない事だったと思

ます。しかし、当事者たちの心の傷は余人の想像をはるかに超える深いものだったでしょう。両者の争いでは、足を踏んだ方と踏まれた方の感覚の違いもあります。あれから145年。時は移ろい、人々は世代交代を進めて、感情を理性が抑え得る時期を迎えようとしているのかもしれない。今回の出来事は、長州と会津の民間交流に尽力してきた山本貞壽会長の不断の熱意と行動によるところが大きいのですが、人々の時代認識の変化もまた後押ししたものと思われれます。山本氏が語った「ここまで来るのに20年かかりました」という穏やかなそしてしみじみとした述懐に、同級生を中心にした仲間たちも感慨深げでした。

これを契機に長州と会津の本質的な友好は、新たな一歩を踏み出せるかもしれません。
 (高木正熙 エッセイスト 日本ペンクラブ会員)

(参考文献)
 「会津藩仕末記」永岡慶之助
 「防長戊辰掃苔録」一坂太郎
 「会津士魂」早乙女貞
 「幕末史」「二本松少年隊」星亮一

なお、5月に二本松市の三保恵一市長が、6月に会津と長州の友好を考える会の高屋雄三会長(福島県医師会会長)が来萩されました。



眞行寺の白井小四郎墓前(福島県二本松市)
 左から豊田隆晴さん、三保二本松市長、山本貞壽さん
 佐々木住職、陽信孝さん

阿武町
 全国で3例目
 目指せ！山口県のブランド魚！
 幻の高級魚「キジハタ」の種苗生産がスタート!!



阿武町の筒尾にある山口県外海第二栽培漁業センターで4月23日、キジハタ種苗生産施設の竣工式が行われました。

この施設は、非常に美味で稀少なため「幻の高級魚」と呼ばれるキジハタを生産する施設で、総事業費約3億円をかけて建設しました。稚魚用60㎡水槽6基と、親魚用40㎡水槽3基を設置し、全長5cmまで成長させた稚魚を年間10万匹生産する計画です。

中村秀明町長は「町の基幹産業の一つである水産業の発展のため、キジハタ生育のための漁場環境の整備とブランド化というハード・ソフトの両面から振

興を図りたい」とあいさつしました。今後、稚魚を放流することでキジハタの漁獲量が増加し、漁業関係者の所得が向上するとともに、後継者対策にもつながっていくことが期待されています。

◆キジハタ
 青森県以南から沖縄にかけての潮通しの良い岩礁帯に生息する魚で、山口県では日本海側と瀬戸内側のどちらにも生息している。

最大で全長60cm、体重3kg程度まで成長するが、漁獲量が少なくあまり一般的には出回らない。
 刺身、鍋、煮付け、酒蒸しなど、どんな料理でも非常においしい白身の魚。

○1kg5000円の高級魚！
 漁獲量が少ないため、キジハタは高値で取引され、山口県沿岸域でとれる魚では随一の高級魚。
 (ヒラメは約2000円、タイは約1000円)

伊藤 孝さん

(萩高校昭和39年卒16期
阿武町宇田出身、滋賀県在住)



インド観光交流促進シンポジウム
(前列左が筆者)

私の近況

私は歌謡曲「高校三年生」がリリースされた翌年、昭和39年に萩高校を卒業し、国鉄の中央鉄道学園大学課程に入学した。

職員として国鉄に入社し、2年間、大学の教養課程に相当する講義のほか、鉄道専門科目をみっちり勉強しなければならなかった。卒業後は大阪に配属され、ひと通り現場を経験した。

この時受けた国鉄部内の英会話資格試験が、その後の人生を方向付けた。合格してしばらくすると、国際会議を控えていた東京・丸の内にあった国鉄本社外務部から声がかかり、いきなり本社勤務となり会議準備に追われた。本社内での異動はあったものの民営化され

るまで、18年間東京勤務であった。民営化後はJR西日本に採用され、駅設備関係業務に携わった後、広告関係子会社である㈱ジェイアール西日本コミュニケーションズに出向し媒体関係業務を担当、現在も嘱託として勤務している。

その子会社の社長が世界観光機関(UNWTO)アジア太平洋センターの代表を兼ねることになり、私もその業務支援のため、平成19年7月から二足のわらじをはくことになった。

世界観光機関 (UNWTO) アジア太平洋センター

UNWTOは「UN(国連)」の専門機関で、155か国が加盟している観光分野では世界最大の国際機関。持続的な観光を通じた貧困の軽減を基本方針としており、観光交流促進、貧困軽減プロジェクト、教育訓練セミナーなどに取り組んでいる機関で、その唯一の地域事務所が大阪南港にある「アジア太平洋センター」である。

観光に関するシンポジウムの開催、国と国にまたがる観光客数の統計、教育セミナーの実施、世界観光機関総会、地域委員会への参加など幅広い活動をしているが、少人数の所員で業務をこなしている。

四十数年ぶりに英語と縁のある仕事をしている。昨年は韓国慶州

で開催されたUNWTO総会会場に赴き、日本ブースを出展。震災の風評被害払拭のため、震災復興ビデオ放映やパンフレットにより、日本各地の観光地の元気な姿を紹介した。

大阪指月会には東京では参加できずにいた。大阪に戻り、同期幹事から案内をいただき、幹事会にも出るようになり、気が付けば中山、村木両先輩が築いてこられた指月会を引き継いで、会長職を受けていた。会の維持拡大のため微力ながら頑張つて行きたいと考えている。

萩の思い出

私の実家は合併に加わらなかった阿武町宇田にある。子どもの頃は萩に連れて行ってもらったのがとても楽しみであった。毎年帰省しているが、商店街は様変わりしたもの、萩の味は健在であり、町道路の整備は年々進んでいる。

高校へは汽車通学。6時半の列車しかなく、朝早く辛かったが、毎日それを支えてくれた母はもっと大変であつたらうと感謝している。

萩といえば、卒業し上京する朝一人東萩駅で見送ってくれた人をも今も思い出す。

プロフィール

昭和20年8月生まれ、昭和39年萩高卒業(16期)。

昭和39年4月、日本国有鉄道入社(中央鉄道学園)。昭和44年8月、日本国有鉄道外務部。平成8年6月、西日本旅客鉄道株式会社京都支社総務企画課長。

平成16年6月、株式会社ジェイアール西日本コミュニケーションズ常務取締役交通媒体本部長。平成17年4月、大阪メディア・サービス株式会社代表取締役社長。平成19年7月、財団法人アジア太平洋観光交流センター(APTEC)国際部部长。

宮内庁長官

はけたしんご 羽田信吾さん退任 皇室を支えて11年



旧川上村出身
萩昭和36年卒(13期)
長く帰省していません。我が郷里川上の阿武川ダム湖に昨年から遊覧船が就航とか。秋の日差しに照り映える長門峡の紅葉を湖上から心行くまで眺めたいとの思い頻りです。
(萩ネットワーク11年7月号100号記念アンケートから)

萩市(旧川上村)出身の、羽田信吾さん(70歳)が6月1日で宮内庁長官を退任されました。今後は、皇室の相談役となる宮内庁参与に就任されます。

羽田さんは、旧厚生省事務次官を退官した後、2001年4月から宮内庁の次長を4年間、05年4月には7代目の宮内庁長官に就任して7年間、合計11年間、宮内庁に務めました。

この間、昨年3月の東日本大震災において天皇皇后両陛下に同行し、被災地を訪問したほか、皇位継承問題、公務の削減など皇室を巡る諸課題に取り組みました。

羽田さんは、11年間の宮内庁生活を振り返り、「天皇陛下は象徴天皇の道を誠心誠意、切り開い

てこられた。その真心を感じながら仕事できたのは幸運に尽きる」と語りました。

また、印象に残ったことに、05年の太平洋戦争激戦地サイパン島への戦争犠牲者慰霊と東日本大震災の被災者見舞いを挙げ、「戦争の犠牲になられた方々への哀切の思いと平和への願いを痛切に感じました。また、東日本大震災では被災者へ寄せられる深い思いをいつももまして感じた」と話しました。

両陛下からは、退任に当たり「長い間ご苦労様でしたというねぎらいと、体に気をつけてと声をかけられ、感無量でした」とも述べました。

(6月2日付け朝日・読売・毎日新聞を参照)

アニメソング歌手 きただにひろしさん 須佐の観光大使に!



須佐漁港での任命式
左から歌手の遠藤正明さん、影山ヒロノブさん、きただにさん、山本会長、野村興児萩市長

人気アニメ「ONE PIECE E(ワンピース)」の主題歌を歌う萩市須佐出身のアニメソング歌手、きただにひろしさん(43歳)が、5月2日にふるさと須佐の観光大使に任命されました。

きただにさんは、2008年に須佐の特産「ケンサキイカ」ブランド化のPRのため「男命いかの唄」を作詞作曲し、CDを制作する

など男命イカの売り上げの向上に貢献しているほか、須佐湾大花火大会でのステージ出演など、故郷の活性化に大きく尽力されています。

須佐観光協会(山本隆志会長)から任命書を受け取ると、「生まれ育った町をしっかりとPRしていきたい」と力強く語りました。

式では、きただにさんが中学生時代は野球部所属、4番バッターとして活躍していたという意外な経歴が飛び出し会場を盛り上げたほか、終了後に会場の客席で静かに見守っていた両親に駆け寄り、「うちの父ちゃんと母ちゃんです!」と紹介する場面も。

ご両親の北谷心一さん、安子さんは、「ここまでくれたのは、応援していただいた皆さんのおかげ。本当にありがとうございます」と笑顔で話しました。

その後、4月末から運航を開始した須佐湾遊覧船に乗り込み、ホルンフェルス、屏風岩など須佐の見所を案内。観光大使としての初仕事を務めました。

須佐湾遊覧船

夏の定時運行土日祝と盆

【定時運航】 7月14日(土) 8月26日(日)の土・日曜日、祝日およびお盆(7月28日・29日は除く)

■ 出航時間 午前10時〜午後3時(所要時間60分)

予約運航

大人5人以上で平日等も運航

■ 乗船料 大人1800円、小学生以下900円(3歳未満無料)

【サンセットクルーズ】
■ 出航時間 午後7時〜

■ 乗船料 大人2200円、小学生以下1100円

※乗船希望日の2日前までに予約が必要です。

問い合わせ

萩市須佐観光協会(083387・62219)

※土・日曜日、祝日は、つわぶきの館(083387・62266)



ホルンフェルス

萩ブランド
野菜を守る

吉村 剛さん
つよし

(萩市三見 55歳)



★「萩たまげなす」を読者にプレゼント!

5月23日に今季初出荷を終え、およそ2か月間の収穫期の終盤を迎え、正に今が旬の萩・長門ブランド野菜「萩たまげなす」。その萩たまげなす部会の会長として、萩たまげなす栽培の研究からブランドディングまで努め、地域の農業はもちろん、日本の農業の未来までを考え活動される吉村剛さんにお話を聞きました。

代々農業で生活を賄う家に生まれ、小1の時に父を亡くしました。残された母と叔父とで1万羽の養鶏場を共同経営し、幼少の時から私はそれを手伝っていました。将来農業をやるつもりは全くなく、高校卒業後は進学を考えていました。しかしながら、私が高校1年のとき、叔父の娘、私の従姉妹が亡くなり、叔父も養鶏から手を引

き、母一人で営むことはできないと、卒業後も実家に残り、家業の手伝いをします。

県の養鶏協会に加入し、養鶏業のことを色々学ばせてもらっているうちに、派米農業研修制度があることを知り、実家を弟に任せ、アメリカでは、養鶏業を学ぶため、鶏の育成農場で働きながら、6か月ほど大学に通い、3か月ほど農業一般の知識を広めるため、果樹園で働きました。帰国後、これらの時代は何をやるにしても英語とコンピューターは使えなければと思い、広島職業訓練校電子科に通います。

その時の住まいはスーパーの上で、もちろんそのスーパーに足を運ぶのですが、そこに並んでいるあり得ないほど綺麗な野菜を見て恐ろしさを覚えました。というのも、農家出の私からすれば、大量の農薬を使っていることが一目瞭然だったからです。このようなものが普通に流通し、この先、子どもを授かり、それを子どもが口にすること考えると、とても不安に思い、実家に帰って有機農業をやるうと決心しました。

そうして、地元に戻り、有機農業を始めますが、当時は機械もなくすべて手作業。また、生産だけでなく移動販売をしたり、

卸をしたり、倉庫を借りて三隅長門の人と直販などもしましたが、価格は付かず、お金にならない状況でしたので、無農薬は断念し低農薬野菜の生産を始めます。しかし、輸入される農産物、農産加工品の影響で、農産物の低価格化が定着し、利益は出にくい状況は変わりません。それに加え、農薬残留値の規定を設けたポジティブリスト制度により、賠償のリスクまで抱えるとなると、農家を継ごう、農家をやってみようと思志す者はいなくなり、更に高齢化が進み、このままでは崩壊してしまうのではないかと、日本の農業の将来を危惧するようになりました。

そんなことがあつてはまずいと、コスト削減と生産の効率化、後継者不足の解消を目的に農事組合法人「ファームさんみ」が設立され、17軒の農家の皆さんと計画的な規模農業を始めます。

時を同じくして、県の方から、単価を高く設定できるように、地元伝統野菜のブランドディングを薦められ、その一つの案が、長門市田屋地区で獲れる「田屋なす」でした。それから、複数農家で協力しながら生産を始めますが、田屋なすは非常に弱い品種で、ほとといたら大きくならず、あらゆる技術、管理方法を試行錯誤し、出荷できるレベルまで辿り着くのに

3年の歳月がかかりました。そうして、JAで部会が設立され、ブランド名を「萩たまげなす」とし、本格的な出荷が始まりました。

その後、「萩たまげなす」の名はメディアなどを通じて広く知れ渡り、農家が少しでも楽になったかと言え、決してそうではなく、研究を重ねても未だに1苗から4本は収穫できず、3本収穫で黒字2本収穫だと赤字といった、ギリギリのところでの生産となっています。

そのため、当初は7軒で生産していましたが、時を追うごとに生産農家は少なくなっており、これでは本末転倒と成りかねませんので、生産者でありながらも、このような取材やテレビの取材にも応じることで、少しでも消費者に興味をもってもらえたらと思います。そうして、販売サイドがその注目を上手く利用して適正な価格で販売してくれたら、「萩たまげなす」を作れば生活できるぞ!となり、地域の農家の衰退に少しでも歯止めをかけることができるのではないかなと思います。

■JAあぶらんど萩 萩たまげなす部会 (JAあぶらんど萩 萩支所 菅農経済係)

住所: 萩市大字江向431-2
☎0838-2233766

懐かしい店

ふじたや

住所・萩市熊谷町59
 ☎0838・22・1086
 営業時間・午前11時30分～
 売切れまで
 定休日・毎週水曜日



三代目店主・河村安啓さん



天せいろ 1,200円



長嶋茂雄サイン色紙

地元住民、観光客はもちろん、坂本久、長嶋茂雄など、各界の著名人までも、その評判を聞き、足を運ぶ老舗蕎麦屋・ふじたやを訪問し、三代目店主・河村安啓さん(49歳)にお話を聞きました。

戦前のいつから藤田屋を始めたのか詳しくはわかりませんが、創始者は私の伯叔祖母にあたる藤田スエさんで創業時は米屋町に店を構えていたそうです。スエさんは生涯独身で、戦後、兵役から帰ってきた甥にあたる私の父・心治(しんじ)の萩のメインストリートであった現所在地・熊谷町に移転したようです。

当初は蕎麦処という括りではなく、うどん、カキ氷、そうめん、冷麦、井物、いなり寿司等々、お食事処として店を構えていたように、塩をつまみにして酒を飲む人が複数人集まってきたら、少量の蕎麦を打ち、のこくずを燃料とした窯で茹で、また、銭湯に行く途中に立ち寄り、「風呂上りに蕎麦ちようだい!」と言い、帰りに寄るお客さんなど、ゆつたりとした時間の中で蕎麦を提供していたようです。

「藤田くん」と呼ばれ、幼少のときはそれが不思議でなりません。それから時は経ち、高校を卒業するころには、3代目となり両親に業をさせてあげたいという気持ちで芽生え、高校卒業後は調理師専門学校に行かせてもらい1年間必死に勉強しました。

しかしながら専門学校で学ぶものは、厨房で必要なことの基礎中の基礎であり、卒業間近になると「こんなので戦力としてやっていけるのか?」と不安になるばかりで、このまま萩に帰って家業に入るのは力不足だと感じ、卒業後、麺類料理・和食の老舗中の老舗『美々卯』に入社します。腕もなく技術もなく入社したわけですから、ただひたすら、我武者羅に働きました。私が配属された店舗は、通常業務を終えた後や、休日などに仕事をすると、ワランク上の仕事をさせてもらえ、腕を磨くにはとても良い環境でした。

3年目となり、自分の中での修業の仕上げとして、天ぶらを覚えたいと考えた私は、グループ内でもトップの売り上げを誇る阪神百貨店10階、阪神店より配属された先輩に口を訊いてもらい、休日は阪神店の天ぶら場で働かせてもらいました。そうしてキリが良いタイミングで退社し、ふじたやに戻ります。

ふじたやに戻ってから、多くあったメニューを蕎麦一本に絞り、既存の当店オリジナル『せいろそば』や『釜揚げそば』を主に置きつつ、修業時代以降に学んだ新しいメニューを取り入れ、両親と共に蕎麦処ふじたやとして営業しました。まだ父が元気で、店の方もさほど忙しくない時は、出前もしていました。父がメディアに取り上げられ、店が忙しくなると同時に、父の体調が悪化し、出前も止めるようになりました。

今となつて振り返ってみると、親に業をさせてあげたいと、色々仕事を取り上げ、やってあげたことが、結果、職人としての張り合いを無くし、体調を崩す原因となつたのではないかと思うこともあります。8年前に父が倒れ、7年前に逝き、それからは、母子二人で店を守っていますが、母には元気でいてもらいたいと、仕事を取らず、老体に鞭打ってもらいたいと思っています。

とはいえ、歴史も古く、多くの方にひいきにしていたら、このふじたやも、私が未婚なので跡継ぎがいません。また、仮に跡継ぎがいないと思われ人がいても、こんな儲けの少ない生業を勧めることはできません。ですので、母とやれるところまで出来れば、人に必要とされなくなるまでは続けていきたいと思うばかりです。

同窓会だより

▽最年長(89歳)の
波田義信さんと
大久保和子さん



第20回 ふるさと萩・小川会 6月17日 ホテルラングウッド(東京都荒川区)



26人出席。平成4年に第1回を開催し、今年は20回記念。だいたい上野周辺で開催しているが、4回目は横浜で、9回目は箱根で、18回目となる22年には地元・田万川で盆にも小川中の交流懇親会を開催。佐伯雅人会長から「いつもふるさとのことを忘れたことがない」とあいさつがありました。



「クラス会をいつ、どこで開催します」という情報をお寄せください。萩の資料送ります。投稿記事も歓迎します。
hagi-network@city.hagi.lg.jp

第2回 つばき会関西支部 6月9日 大阪弥生会館(大阪市北区)



顧問の梶山高志ビケンテクノ代表取締役会長を中心に、岩本翔子さん(平成20年卒、左)と津田泉さん(23年卒)

70人が出席。役員は支部長・窪田末男(41年工業卒)、副支部長・中原洋(35年商業卒)、事務局・烏田敏行(50年工業卒)が再任。池田誠次つばき会本部長から、ラグビー部の全国大会出場(東大阪市)の折にはお世話になっているお礼と7月第2週の本部総会の紹介がありました。

旧萩市制施行80周年を迎えて

萩市長 野村興兒

今年、旧萩市制が施行され、80年の節目の年を迎えます。

顧みれば、萩は、藩政時代は藩都として時代を担い、幕末には改革の牽引車としての役割を果たすとともに、我が国の近代化に多大な貢献をしてきた誇るべき歴史と伝統のまちであります。しかし、藩庁の山口への移転以降は次第に活力を失っていきものの、大正12年の椿東椿、山田各村の萩町への合併を経て、新たな活路を見いだすべく昭和7年7月に県内4番目の市制を施行します。

今年、旧萩市制が施行され、平成17年3月6日には、現在の萩市の基となる、旧萩市・川上村・田方川町・むつみ村・須佐町・旭村・福栄村で新設合併し、新しい「萩市」が誕生しました。昭和30年の大合併以来の行政区域の再編です。

〈乗り越えるべき課題〉

折しも山陰本線の全線開通を控え、また貿易地としての潟港の大改修の着工が決まり、続く昭和10年には、「萩史蹟産業大博覧会」が盛大に開催され、市勢が大いに盛り上がったと伝えられています。戦後、外地から引き揚げて来られた人材集団とともに萩市は再出発し、先人の大変な努力により、観光、水産、物流等の各分野において特色のあるまちづくりが展開され、今日の萩市の基盤が形成されてきました。

さて、現在の萩は高齢社会。本来長寿は医療、介護、経済等社会の豊かさの所産。しかし、社会の長寿化が人類がかつて経験したことのないスピードで進行しつつある。そして同時に少子化が急速に進展。これは若者が都会に出たいという欲求と一方で地元若者を吸収する経済力が弱くなっていることの結果。萩は、高齢者にとって住みよいまち、そして若者にとっても将来の展望が拓けるよう経済の再生が喫緊の課題。農業など一次産業に青年後継者の確保と、萩の素材を活かした観光業の事業拡大などに、萩出身の皆さんに知恵と力をお借りしたい。

経済再生こそ、この萩の「良さ」を維持、持続するための課題である。

萩市のあゆみ

昭和(年・月)

- 7・7 市制施行
- 8・2 山陰本線全線開通
- 30・3 三見・大井・六島・見島各村を萩市に合併
- 43・10 萩市民館完成
- 49・7 市新庁舎完成
- 54・3 萩市民体育館完成

平成(年・月)

- 8・10 山口県立萩美術館・浦上記念館開館
- 9・4 萩東・萩西中学校開校
- 11・4 萩国際大学開学(19年に山口福祉文化大学に改称)
- 12・4 萩市民病院完成
- 16・11 萩博物館開館
- 17・3 新「萩市」誕生
- 18・4 萩商工高校が開校
- 21・1 「九州・山口の近代化産業遺産群」の世界遺産暫定一覧表記載
- 23・3 新萩図書館・児童館開館
- 23・5 小郡萩道路・十文字IC(絵堂IC)間開通
- 23・9 山陰道(萩・三隅道路)開通





5月19日

萩 高15期
(昭和38年卒)
卒業50周年
記念同窓会
千春楽味楽亭(萩市)



卒業後、早や50年を迎えて千春楽味楽亭で、126人が参加し50周年記念同窓会を開催しました。

15期同窓会は関西京都で始まり、続いて関東横浜で行われ、ひとつの節目として萩で実施することとなり、最初に42人の物故者に黙祷を行い、野村君(萩市長)の挨拶があり、勝山君の乾杯の音頭で始まりました。

皆昔を懐かしく思い、和気あいあいの中で、お互い健康に年を越しガンバッテ過ごそうという言葉が自然に出て、再会の喜びにしばし時間を忘れました。あっという間に終演となり、最後に坂本君のバンザイ三唱で締めくくりました。

翌日は40人がバスにて市内観光をし、昔を懐しく思い萩の町も捨てたものじゃないとそれぞれが胸にしまい散開しました。次回は関西にて行う計画であり、なお、同窓会の基金はすべて市の植樹と大照院保存会に寄贈することとなりました。

事務局 大森一雄(萩市東浜崎町)

高校時代は、青春時代の真っ只中、心が揺れ動き、不安と動揺の疾風怒濤の時代。そのような時期に机を並べ学び、高校生活を共にした仲間は、何ものにも替え難い宝物。

野村萩市長(萩高15期)



富士カントリークラブ(静岡県)

指 月ゴルフ会第100回記念大会 4月14日



在京の萩仲間で作る「指月ゴルフ会」は、4月14日(土)、第100回目となる記念大会を静岡県御殿場市の富士カントリークラブで開催した。指月ゴルフ会は、昭和52年、東京指月会(在京の萩高同窓会)の有志で始められ、その後萩商、萩工OBも加わり、年2~3回のペースでコンペ

が開催されてきた。

この日は、あいにくの小雨模様で富士山こそ姿が見えなかったが、風もなく、桜も満開で、男子30人、女子10人の40人という過去最大となる参加者を得て、賑やかに開催された。コンペは、初参加も多かったため新ペリア方式で行われ、優勝は萩商昭和56年卒の小野博巳さんが勝ち取った。優勝杯は内閣官房長官時代にカップを寄贈され、今回コンペにも参加された河村建夫さんから直接手渡された。パーティでは全員が自己紹介を行い、最年長70歳、最年少30歳、夫婦2組、親子1組の参加もあって和やかな中で行われた。また参加者全員に、第100回記念銘入りゴルフボールが渡された。

このような、気取らない萩仲間とのコンペですので、皆さんもお気軽に是非ご参加ください。次回も、同じ富士カントリークラブで10月6日(土)に開催します。

前田信太郎(萩高18期、第100回大会幹事)

■指月ゴルフ会事務局 元波博美(萩高20期)

090・5794・1911



高大(萩市)

萩 商工商業科昭和30年卒同期会 6月2日



卒業後一昨年までは、ほぼ隔年で同期会を行っていましたが、去年会員が75歳を迎え、今年から毎年開催の希望が多く、この希望に添うことを決定しました。

卒業時100人のうち現在は74人(死亡24人、不明2人)となり、欠席者の近況を聞くと、体調不良を理由とする者も増加しています。

お招きした恩師荒木明雄先生をはじめ出席者は非常に元気で開会は正午でしたが、いつもながらの大変な盛り上がりで校歌「橘香る阿古の浦・・・」と全員で合唱。その後繁華街へと繰り出し、最も遅かった会員によると10人近くが午前0時頃だったとか。

まだまだパワーが残っている事を証明した楽しい1日であり、再会を約束して散会しました。

事務局 梶屋文夫(萩市東田町)

食のセレクトショップ

Agnes L'EPICERIE

アニエス レピスリー

金太郎のオイルルージュ、瀬付きあじのオイル漬けを販売



オーナーの和田幸子さん



今回は東京都新宿区にある食のセレクトショップ「Agnes L'EPICERIE アニエス・レピスリー」をご紹介します。

なぜか？それは現在売り出し中の萩の新ブランド魚「金太郎のオイルルージュ」を置いているからなのです。しかもオーナーの和田幸子さんはなんと！…（続きは後ほど）。

さて、このアニエス・レピスリーは2009年6月に開業。3周年を迎えました。「食のセレクトショップ」として開業。昨年から「自然派ワインの販売も始めました。調味料を中心に世界各国の珍しい食材と自然派ワインを扱っています。もちろん日本の地方に眠る魅力的な食材も取りそろえています。併設のオーブンキッチンで定期的に料理教室などをして活用しています。

「昨年末から金太郎のオイルルージュと瀬付きあじのオイル漬けを販売しています。夫も山口県出身で、私も萩とは大変ゆかりがあるので」とのこと。他にも山口県の食材では、岩国の蓮根麵、下関の雲丹醤油などを取りそろえています。

オイルルージュの
お客さんの反応は？

「めずらしい」と評判です。お

お店情報

■アニエス レピスリー

営業時間：水～金曜日 11:00～20:00
月・火・土曜日 11:30～18:30

定休日：日曜日・祝祭日（月曜日不定休）

住所：東京都新宿区納戸町1番地

TEL:03-6280-8966 FAX:03-6280-8984

URL: <http://www.agnestokiostudio.com/>



「萩ネットワークを見た」で、「健康熟成茶（無農薬）」の試飲 or サンプルをプレゼント！

「萩の商品でこういいうのがあればいいなあ」
萩といえばやはり「夏みかん」。例えばピネガーやフレーバーオイルなど、爽やかな酸味と苦みを生かした商品が出てくることを期待しています。また、あれば教えてください。

（特派員 中村浩二）



金太郎のオイルルージュ 800円

どんなお店にして
いきたいですか？

ワインイベントをしながら、おすすめ食材・調味料を広めていきたいと思えます。また、日本の食材を世界に発信していきたいと考えています。日本の（特に地方の）食材はともにもいいものがあるのに、なかなか発信できていないと感じています。その一助となりたいたいと思っています。

オーナーの祖先は先生の先生？

なんと和田さん、実は高祖父が吉田松陰先生の師「玉木文之進」なのです。萩ととてもゆかりのある方だったので。

そんなオーナーと東京で萩談議を楽しんで、世界各国・日本各地の「おいしい食」にふれてみてはいかがでしょう？

作陶家 波多野英生さん
山口県芸術文化振興
奨励賞を受賞！



陶芸展（松江市）での6年連続
入選など、県内外で活躍中だ。
「京都から萩へ帰り、15年間
ものづくりに励み、納得がいく
ものだけを作品として出してき
ました」
父は県の無形文化財に指定さ
れている波多野善蔵さん（70
歳）。30年前に同賞を受賞して
います。

萩市在住の陶芸家、波多野英
生さん（指月窯、堀内、41歳）
が高い水準で芸術活動を続け、
将来性のある方に贈られる県芸
術文化振興奨励賞を5月21日に
受賞しました。陶芸部門の受賞

者は、96年以来15年ぶりです。
萩焼の窯元に生まれた波多野
さんは、多摩美術大学彫刻科を
卒業後、京都で2年間陶芸を学
び、01年日本伝統工芸展に初
選後、9回の入選、田部美術館

「今回の受賞で、親子での受
賞となり本当にうれしい。今後
も自然、詩、書などあらゆるモ
ノに触れながら、常に新しいも
のを作品に取り入れていきたく
い」

山口伝統工芸展

最高賞に野坂和左さん！



萩緑釉線文水指

陶芸家の野坂和左さん（野坂
江月窯、山田、46歳）の「萩
緑釉線文水指」が「第35回山
口伝統工芸展」で、145点の
作品の中から最高賞にあたる山
口支部長賞を4月11日に受賞し
ました。

野坂さんは、玉川大学文学部
芸術学科、京都市工芸試験場で
陶芸を学んだ後、本格的に作陶
を始め、2002年、茶の湯造
形展で優秀賞、日本伝統工芸展

では、05年入選（2回）、06年
山口支部展で朝日新聞社賞を受
賞、支部長賞の受賞は09年以來
2回目となります。

「萩緑釉線文水指は、色合い、
模様、全体の形とのバランスを
意識した。8年程前から、自己
表現として作品に緑の色を取り
入れた。萩焼の伝統を大事にし
ながらも、新しいものを目指し
て自分のカラーは出したい。」

日頃の積み重ねが自分のセン
スや感性となり、表現につなが
れば。今後も、より洗練された
作品を作っていきたい」

受賞作品は、7月17日～23日
そごう広島で展示され、9月に
は福島で個展を開催予定です。

萩博物館だより

最恐！

危険生物アドベンチャー

～海と山のアブナイ生きものたち～

7月7日（土）～9月9日（日）

毎年多くの来場者を集める萩博
物館恒例の夏の企画展。今年も、
世界中の「危険生物」がいっぱい！
この夏最強のアドベンチャー系展
示会。

■観覧料 大人500円、高校・
大学生300円、小・中学生10
0円
■駐車場 萩市民が同乗の場合は
無料



☎0838・256447

●藤田伝三郎翁没後100年記念
「藤田美術館の名宝」

11月3日（土）～12月9日（日）
大阪から萩へ全国初の移動展
示。前売券を7月1日から販売開
始。大人800円（当日1000
円、高・大学生600円、小・中
学生200円）

山口県立萩美術館・浦上記念館だより

☎0838・242400

龍泉窯青磁展

～日本人の愛した中国陶磁～

8月26日（日）まで

中国浙江省の西南部に位置す
る龍泉窯で焼かれた青磁は、鎌倉
時代から室町時代にかけて莫大な
量が日本に輸入されました。な
かでも、上質な製器品は「砧青磁」「天
龍寺青磁」の名で愛され、今日で
も数々の名品が伝世されて、国宝
や重要文化財に指定されている作
品も少なくありません。

◆陶芸館展示

記憶の感触―土にこめた想い―
7月7日～12月24日



国宝 青磁鉄斑文瓶
14世紀 元

萩陶芸―花器

～8月26日

◆東洋陶磁展示

東洋陶磁の美〈形〉 ～7月22日

東洋陶磁の美〈装飾〉

7月24日～11月4日

◆浮世絵展示

諸国名所風景画 ～7月22日

戯曲展 7月24日～8月26日

■休館日 月曜日（7月16日は開館）

情報アラカルト

関東地区

- インテリア・ライフスタイル at 西武 TAKE Create HAGI の竹製品が出演・販売されます。7月26日(木)～30日(月) 東京都豊島区南池袋1・28・1 西武池袋本店7階 (03・3981・0111)
- 山陰山陽観光物産フェア 中国5県の物産フェア。山口あぶトマトや萩の夏みかんを使ったジュース、ゼリーなどが販売されます。8月1日(水)～2日(木) 午前11時～午後3時 東京都中央区日本橋2・3・4 日本橋プラザビル南広場(問) 山口県東京事務所 (03・3502・3355)
- 山口の逸品・萩ガラス展 萩ガラス工房のガラス製品の展示・販売。8月15日(水)～28日(火) 東京都世田谷区玉川3・17・1 高島屋玉川店本館5階特選和食器売場(03・3709・3111)
- 金子信彦「伝統から革新への道」 8月30日(木)～9月5日(水) 茨城県水戸市泉町1・6・1 京成百貨店

中国地区

- グループ展「重力」 濱中史朗の作品が展示されます。9月7日(金)～29日(土) 東京都日本橋茅場町2・17・13 第二上ビル2階 ギャラリー須知 (03・6661・6393)
- 三輪和彦「淵淵の白」 9月26日(水)～10月5日(金) 愛知県名古屋市中区栄3・16・1 松坂屋名古屋店南館6階美術画廊 (052・251・1111)
- 岡田裕作陶展 7月10日(火)～16日(月・祝) 広島市中区基町6・27 そごう広島店 (082・225・2111)
- 山口伝統工芸展 巡回展 野坂和左の作品が日本工芸云山口支部長賞(最高賞)、松尾藻風、波多野英生、岡田泰の作品が入賞しました。7月17日(火)～23日(月) 広島市中区基町6・27 そごう広島店美術画廊 (082・225・2111)

山口県関係

- 防府天満宮企画展「楳取素彦展」 没後100年を記念した企画展。楳取ゆかりの明治天皇直筆の書など約20点。9月1日(土)まで 防府市松崎町14・1 防府天満宮 (0835・233・7700)
- 毛利博物館企画展「幕末の英君・毛利敬親」 9月2日(日)まで 防府市多々良1・15・1 毛利博物館 (0835・222・0001)
- 大屋窯・濱中孝子展 大屋窯の器とジュエリーを展示。7月15日(日)～22日(日) 山口市後河原121 Cafe & Gallery ラ・セーヌ (0833・922・4009)
- 山口県立美術館「防長の絵画―美しき古地図の世界―」 「絵画」と「地図」がとけあつた不思議な魅力に満ちた「絵画」。全国的にも有数の質を誇る、多彩な山口の絵画を紹介。7月24日(火)～8月26日(日) 山口市亀山町3・1 山口県立美術館 (0833・925・7788)
- 藤崎恒頼 作品展 9月15日(土)～30日(日) 宇部市西宇部北7・7・38 ギャラリー小川 (0836・41・0005)

九州地区

- 九州指月会 九州地区の萩高同窓会 9月2日(日) 午後3時～ 福岡県福岡市大名2・6・60 西鉄グランドホテル (093・201・6303) 廣瀬
- 萩市関係 萩商工同窓会つばき会本部総会 7月14日(土) 午後6時～ 会費 3000円(福引き代含む) 萩商工高校体育館 (0838・222・0034) 森田
- 萩高同窓会八八会 萩高指月会の本部総会。今年の引受期は49期(平成9年卒)。8月8日(水) 午後7時～ 萩高校体育館 (0838・222・0076) 井町
- 萩光塩学院同窓会本部総会 萩光塩学院小中高の合同総会。8月10日(金) 午後6時30分～ 長門市湯本温泉 大谷山荘 連絡先 萩光塩学院 (0838・222・0782)
- 萩高16期(昭和39年卒)同期会 9月15日(土) 午後6時～ 萩市椿東385・8 萩本陣(0838・54・2429) 柴田

萩三高合同総会(関東)

4年に1度、萩高、商工高、光塩学院の合同同窓会。10月27日(土) 午後2時30分～ 日本工業倶楽部

萩同郷会(関西)

4年に1度、関西在住の萩出身者の同郷会。11月4日(日) 午後2時～ 大阪弥生会館

山口県現代工芸美術展

山口県在住の現代工芸作家の陶芸など展示。吉賀将夫など19人。9月30日(日)まで 椿東426・1 吉賀大肩記念館 (0838・26・5180)

藍場川の家ギャラリー

伊藤真波(明木)「器展」 7月26日(木)～8月20日(月) 〇室田佳子「父母へ送った絵手紙」 8月23日(木)～9月3日(月) 萩市川島294 藍場川の家 (0838・26・1536)

松下村塾開塾170年記念「松下村塾の変遷」

松陰の叔父玉木文之進が1842年に最初の松下村塾を開いて170年になります。8月5日(日)～25年2月3日(日) 萩市椿東1537 松陰神社至誠館 (0838・24・1027)

■ Avumi Nagakoka 長岡あゆみ
帰国ピアノリサイタル

長岡あゆみさんは、萩市出身(萩光塩学院2004年卒)、チャイコフスキー記念ロシア国立モスクワ音楽院大学院を今年6月に卒業。8月5日(日)午後2時〜サンライフ萩多目的ホール 全席自由 一般2000円、高校生以下1000円(当日500円)

新規(再)加入会員

松原典夫さん (福岡県小郡市)
松浦照三さん (萩市)
為頼豊さん (愛媛県松山市)
岩本喜代子さん (岡山県岡山市)
栗屋延良さん (千葉県我孫子市)
藤山幹雄さん (山口市)
内海豊さん (兵庫県西宮市)
阿部勤さん (神奈川県鎌倉市)
松浦悦子さん (兵庫県加古川市)
大谷紘子さん (宇部市)
古庄弘子さん (大阪府大阪市)
松隈敬さん (萩市)
伊藤展裕さん (萩市)
水津良三さん (兵庫県西宮市)
河本注さん (兵庫県三田市)
山下眞生さん (奈良県北葛城郡)
藤谷恒夫さん (大阪府大阪市)
岡崎宗男さん (埼玉県和光市)
牛坊千寿枝さん (神奈川県横浜市)
田中良樹さん (千葉県木更津市)
岡崎景子さん (東京都鷹市)

(4月25日〜6月23日) 21人

増)

(問) 長岡あゆみコンサート実行委員会 (090・7131・1586) 長岡

■ 萩市民大教養講座 (第1回)
8月20日(月) 午後7時〜8時30分

演題 「新々西洋事情〜今の日本人はなぜ世界がよめないのか」
講師 磯村尚徳(外交評論家)

受講料 1000円(3講座1セットチケット)

会場 萩市民館大ホール
(問) 萩市文化・生涯学習課

(0838・25・3590)

■ ヴィレッジコンサート

○ ニッキ・パロット・カルテット
今話題の歌う美人ベージスト、ニッキ・パロットと名手ジョン・

デイ・マルティノ(ト)を含むカルテット。

10月28日(日) 午後6時30分〜
午後8時20分(各60人)

料金 7500円

萩市土原291・1 ヴィレッジ
(0838・25・6596)

出版情報

■ 朝日おとなの学びなおし! 「これだけは知っておきたい幕末・維新」

大政奉還を説いた坂本龍馬の「船中八策」は原文書が存在しない。「討幕の密勅」はウソ? 誰が

歴史を書き換えた?



価格 1,470円
出版社 朝日新聞出版

■ 「山口ゆかりのお店ガイドブック」

山口県東京事務所が発行する、首都圏にある「山口ゆかりのお店」を紹介したガイドブックの第2弾。

今回掲載は108店舗で、萩関係では、「日本料理 花・味兆」(南青山)、「萩港直送の鮮魚「土籠」(西麻布)、「うどん「すなだんどん」(日本橋)、「老舗の「にこらしか市」(銀座)などを掲載(A6版)。

(問) 山口県東京事務所 (03・3502・3355)



おいでませ山口館、山口県東京事務所、山口宇部空港、新山口駅で配布(無料)

■ 「ぶらり萩さんぽ」

萩市が企画した江戸時代の地図がそのまま使えるまち「萩」の散策ガイド。城下町の紹介や萩往還

散策の情報、幕末から明治にかけての人物にかかわる記事を掲載

販売所 萩市観光課、萩博物館
ミュージアムショップ、萩市観光

協会ほか萩市内各所
(問) 萩市観光課

(0838・25・3139)



80ページ
価格 800円

■ 別冊 Discover Japan 「お取り寄せ便利帖」

全国から選び抜いたおすすめの逸品として、山口県漁協玉江浦支

店が製作している「イカたつぷりXO醬」が紹介されています。

価格 840円
出版社 樞出版社

■ 「桂太郎 外に帝国主義、内に立憲主義」 千葉功著

日露戦争、韓国併合を断行し、最後には政党結成に動いた桂太郎

「ニコポン」と呼ばれた調整型政治家の全貌。

価格 861円
出版社 中公新書

プレゼント

① 「萩たまげなす」を2名様。

■ 「集落活性化支援員」の募集!

萩市に移住し、農業・農村の地域おこしにチャレンジしてみたい

方を全国から募集しています。

▽募集人数 5人程度
▽給与・待遇 月額15万円

▽勤務地 木間、川上、福栄
(問) 萩市農政課

(0838・25・4192)

② 「ぶらり萩さんぽ」を2名様。
■ 応募方法
ハガキに品名、住所、氏名、電話番号、近況等を明記のうえ、萩ネットワーク協会プレゼント係まで。7月10日(消印有効)。



山口・萩 五蔵元味自慢
「長州酒ファイブ」

- 純米吟醸 / 長陽福娘(岩崎酒造)、長門峡(岡崎酒造)、宝船(中村酒造)
- 純米酒 / 東洋美人(澄川酒造)、桜のしずく(八千代酒造)

萩の地酒のおいしさを知ってもらうため「萩の地酒の詰め合わせ」を企画し、市内5社すべての造り酒屋の協力で、同業他社による詰め合わせが実現。

一升瓶をイメージした細身の300ml瓶に統一。良い酒を造り続けようと頑張る姿を、幕末の志士「長州ファイブ」になぞらえて、「長州酒ファイブ」と命名しました。

■ 価格 3500円(送料別)

■ 問い合わせ
株式会社井上商店
(クオリティプロジェクト)

(0838・22・0812)

夏のイベント

萩夏まつり

8月1日(水)～3日(金)

1日は豪快な花火大会、2日は、ヨイショコショパレード、トコトンヤレ節パレード、よさこいなど、多くの市民が参加し、おまつり会場を練り歩きます。

3日は、萩市内町内会自慢の大提灯をお披露目する「のんた大提灯パレード」の他、伝統の「踊り車」、迫力ある「住吉みこし」、そして、山口県無形民俗文化財に指定されている「お船謡」がおまつり会場を練り歩きます。



萩・日本海大花火大会

8月1日(水) 午後8時～

※雨天の場合は4日に順延

夜空に約7000発の鮮やかで華麗な花火が舞い上がります。尺玉や連発打ち上げなど、まわりに障害物のない海岸線から見る花火は大迫力です。

▷会場 萩商港、菊ヶ浜周辺

▷アクセス JR東萩駅から徒歩20分

▷駐車場 萩高、萩西中グラウンドなど

※シャトルバスは、萩市役所前駐車場などから運行。

萩・万灯会 (まんとうえ)

8月13日(月)～15日(水)

萩藩主毛利家の菩提寺である大照院と東光寺で開催される「萩・万灯会」。萩の夏の風物詩となっており、毛利の菩提を弔うため、13日(迎え火)は大照院で、15日(送り火)は東光寺で、それぞれ500基を超える石灯籠に火を灯します。幻想的な世界が広がります。



イベントカレンダー

萩市観光協会 ☎0838・25・1750

7月28日(土)9:30～
◇ひまわりロードフェスタ むつみ物産販売
交流施設周辺

7月28日(土)20:00～
◇須佐湾大花火大会 須佐漁港

8月1日(水)20:00～
◇萩・日本海大花火大会 菊ヶ浜海水浴場

8月1日(水)～3日(金)
◇萩夏まつり 住吉神社・吉田町外

8月13日(月)19:30～
◇萩・万灯会 (迎え火) 大照院

8月25日(土)17:00～
◇たまがわ夏まつり 弁天公園周辺

今話題の東京スカイツリー・ソラマチ 最上階に「萩のあまだい」を直送!!

LA SORA SEED (ラ・ソラシド)

山形県屈指の自然派レストラン「アル・ケッチャーノ」の奥田政行シェフが展開するレストラン。日本の優れた食材を生産者の想いと共にひと皿ごとに表現していきます。ランチはビュッフェスタイル、ディナーはコースを用意し、スカイツリーを一望できる最上階で楽しむことができます。



■ランチ:2,000円、7,350円
ディナー:8,500～15,000円
※ランチコース(7,350円)の一品に萩のあまだいが使用されています(萩直送甘鯛のうろこ焼きとうすいえんどろ)。

内装の特徴は、天井がガラス張りです。スカイツリーのてっぺんまで一望できます。



絶景と逸品を味わえる店



■東京都墨田区押上1-1-2
東京スカイツリータウン・ソラマチ31階
■営業時間 平日/土・日・祝 11:00～23:00
■予約 03・5809・7284
■HP <http://www.kurkku.jp/lasoraseed/>